

アルミコレクション ALUMINIUM COLLECTION

日本各地で出会う アルミ車両



新幹線を始め、多くの高速鉄道にアルミ車両が使われていることはよく知られています。でも、私たちの身近な地下鉄や通勤電車などにも、特長あるアルミ車両がたくさん走っていることをご存じですか。今回は、地元の人々の生活の足として活躍する全国のアルミ車両をご紹介します。



札幌市営地下鉄 9000形

仙台市地下鉄 2000系

世界でも珍しい、ゴムタイヤが使われている地下鉄。地上高架を走るため、騒音を減らすための工夫です。

操舵台車を導入してなめらかな走行を実現。車両の前面には伊達政宗ゆかりの三日月のデザイン。

広島電鉄 5000系

広島市内を走る路面電車は、かわいらしいデザインと温かみのあるグリーンで人気があります。



西武鉄道 001系

何層もの塗装を重ね、風景に溶け込む車両が評判の愛称Laview(ラビュー)。アルミ板を球面に削り出した先頭デザインも魅力的。



ゆいレール 1000系

沖縄県のモノレール車両。音や振動が少なく排気ガスを発生しないエコな車両です。



神戸市営地下鉄 6000形

市民の投票で選ばれたグリーンの中体。車両番号には神戸市電時代から使用されている文字を引き継いでいます。



相模鉄道 20000系

エレガントなデザインと、ヨコハマネイビーブルーのアルミ車両。2022年度下期開業予定の相鉄・東急直通線用に開発。

(資料提供：札幌市交通局、仙台市交通局、西武鉄道(株)、相模鉄道(株)、神戸市交通局、広島電鉄(株)、沖縄都市モノレール(株))